



松島町バリアフリー基本構想について

MATSUSHIMA

Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定
- V. 策定後の効果
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定
- V. 策定後の効果
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

町域面積： 53.56平方キロメートル

人 口： 13,114人(男性:6,344人／女性:6,770人)

公共交通： JR鉄道駅 7駅／三陸道インターチェンジ 3箇所

町の特徴：

宮城県の沿岸中央部に位置しており、
日本三景の一つに数えられ、国内外
から年間約300万人の観光客が訪
れる東北・宮城を代表する国際観光
都市であります。



Contents

I. 松島町について

II. 計画策定前の松島町の現状と課題

III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み

IV. 松島町バリアフリー基本構想策定

V. 策定後の効果

VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

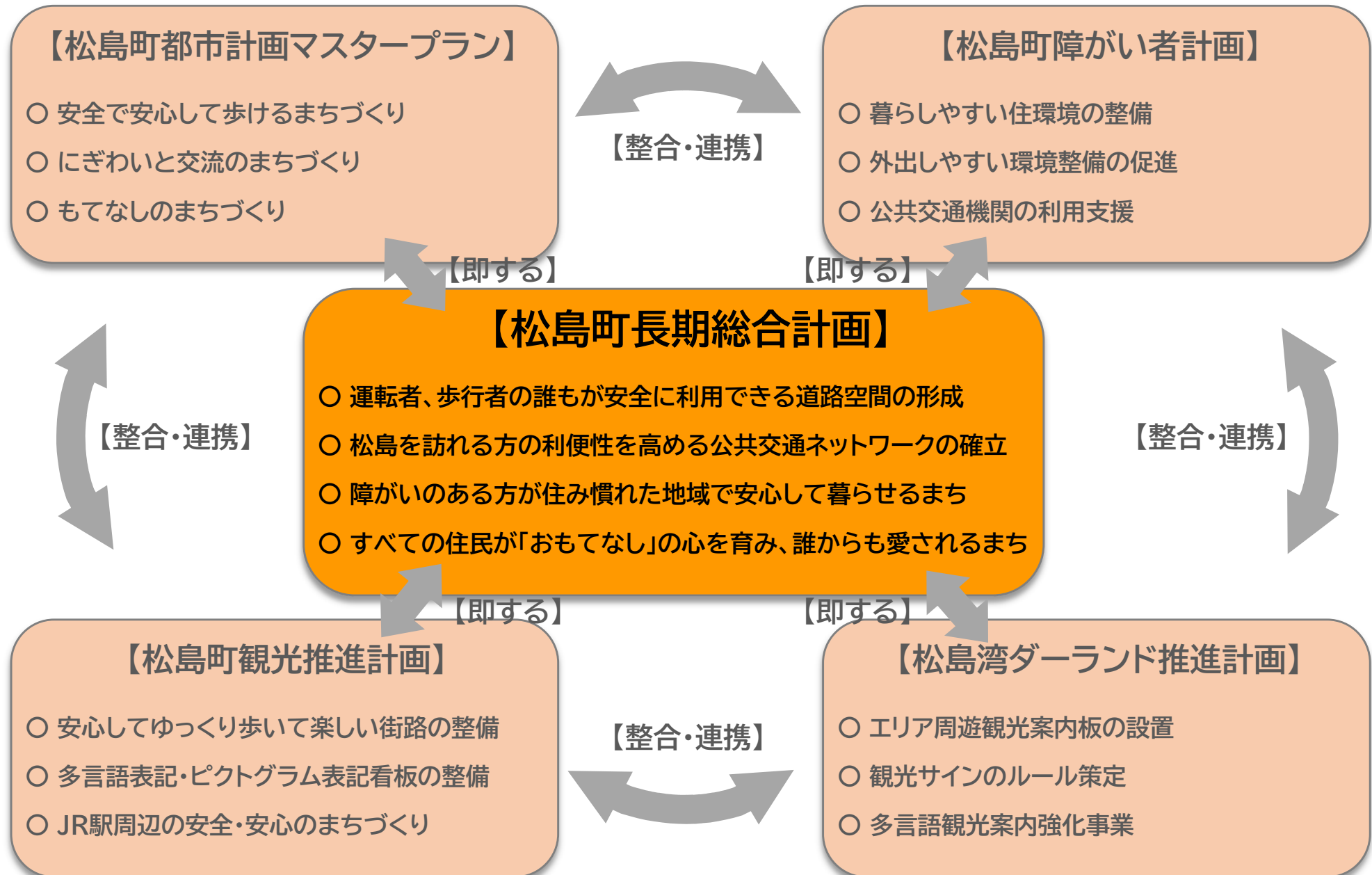
『現 状』

- ① 松島海岸の観光エリアに関する上位・関連計画
- ② 松島町の観光客入込数
- ③ 各施設の分布状況
- ④ 松島海岸エリアへの利用交通機関
- ⑤ 交通体系

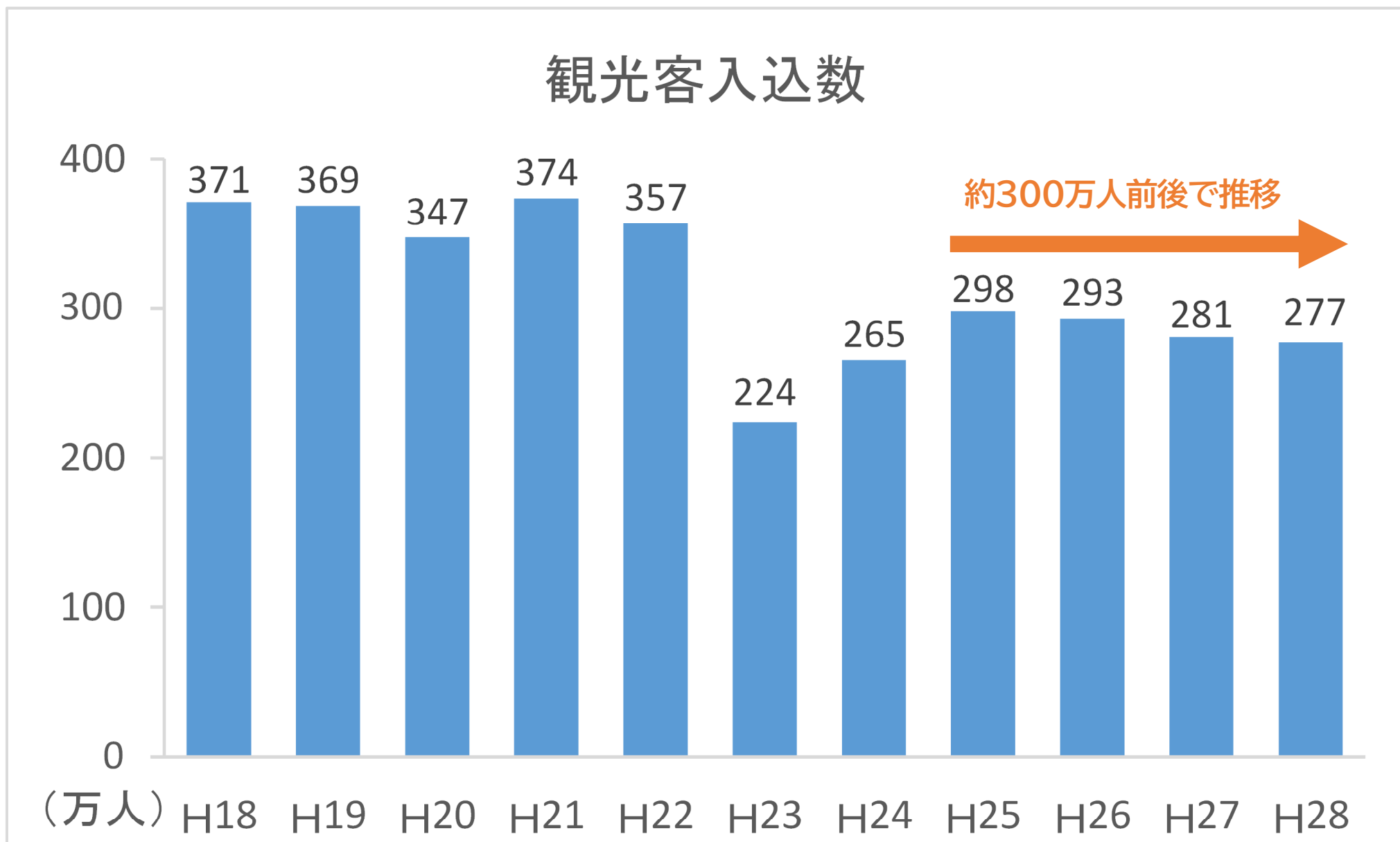
『課 題』

- ① 自家用車等の車両による観光客が多い
- ② 松島海岸駅の老朽化及びバリアフリー未整備
- ③ 観光エリア整備に関する計画が多い
- ④ 東日本大震災による被害からの復旧・復興方針について

『現状』①松島町における上位・関連計画 (観光エリアに関する目標・目的を抜粋)



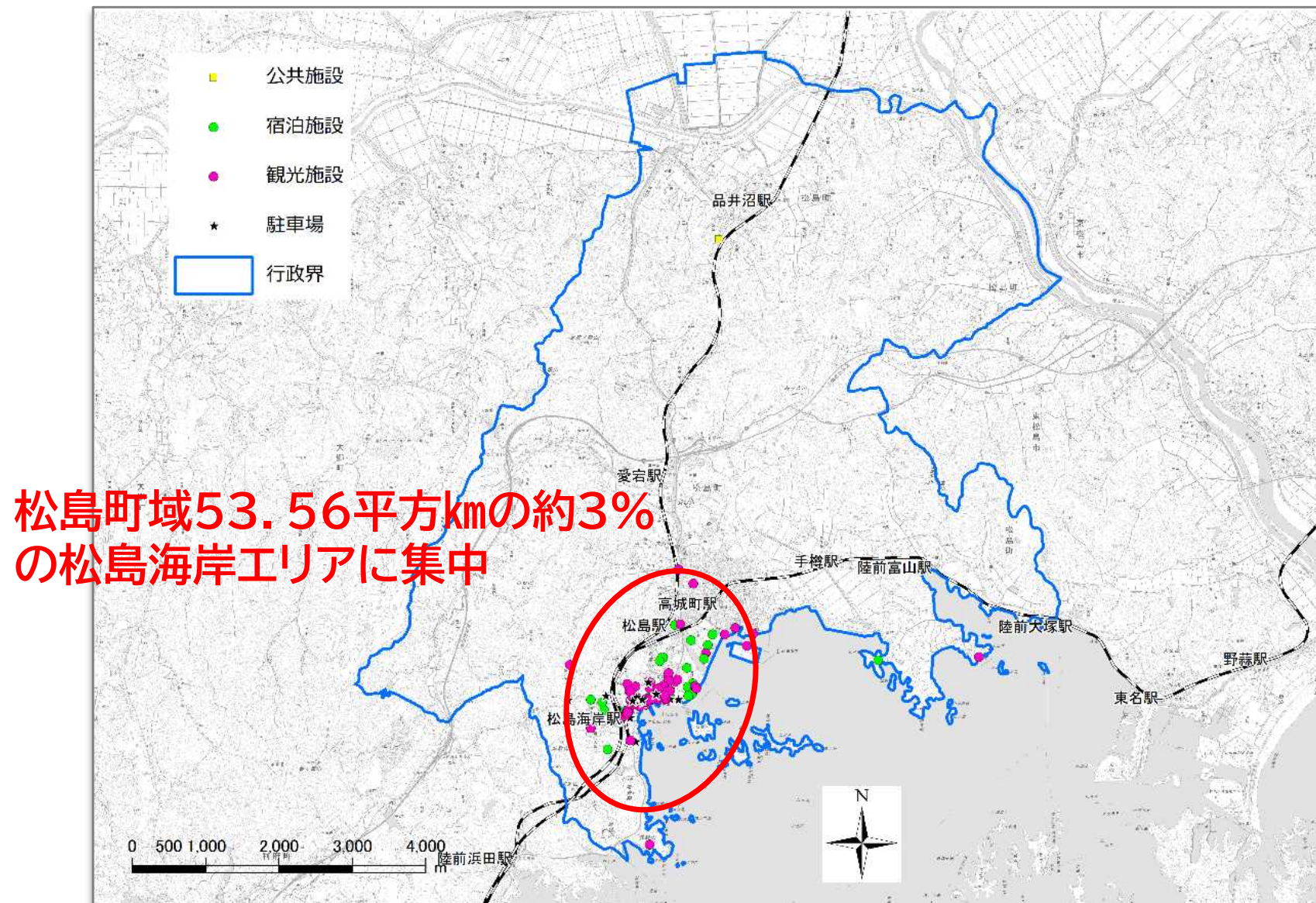
『現状』②松島町の観光客入込数



東日本大震災発災年↑

資料:松島町統計資料(H29.3)

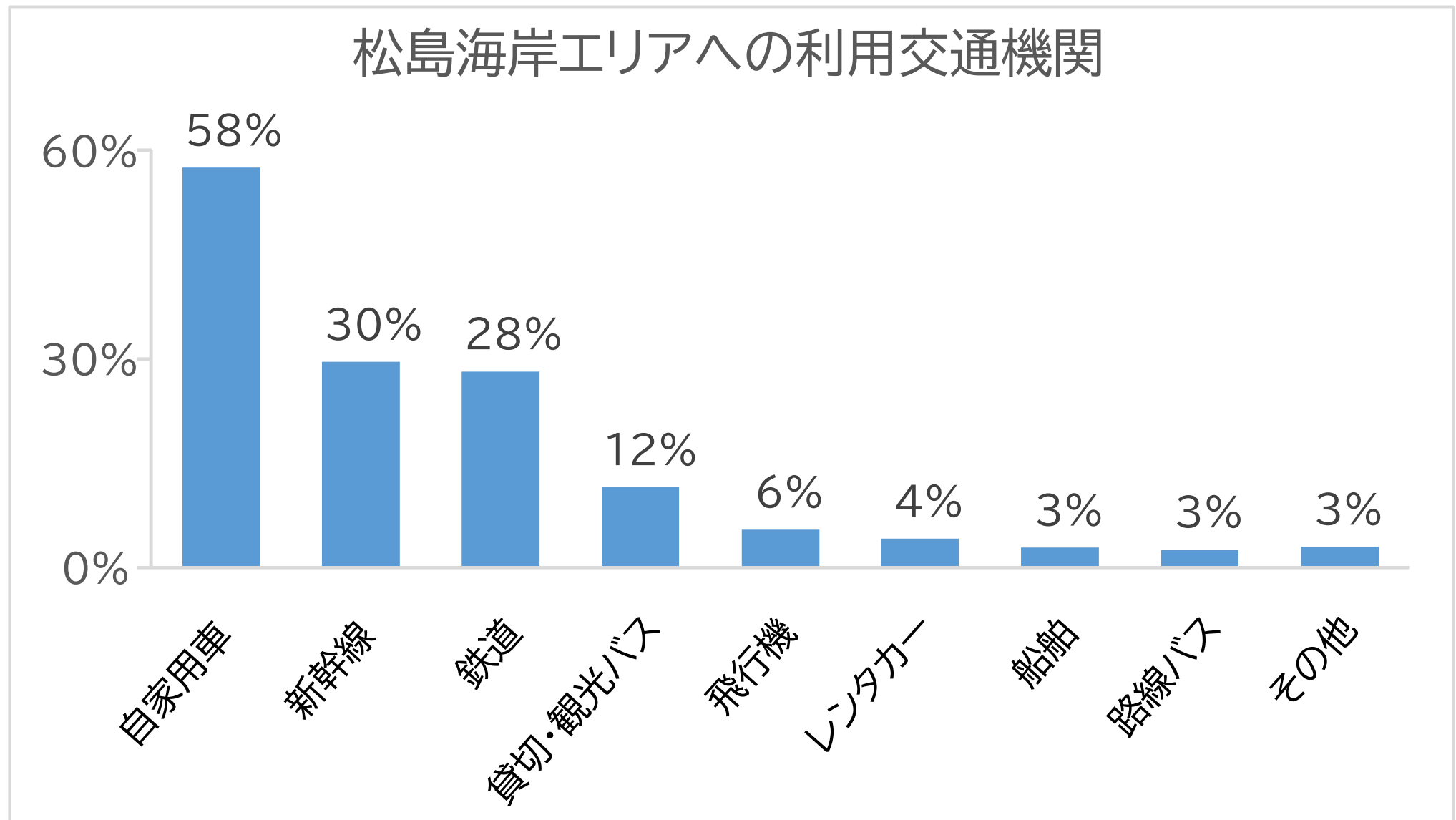
『現状』③各施設の分布状況



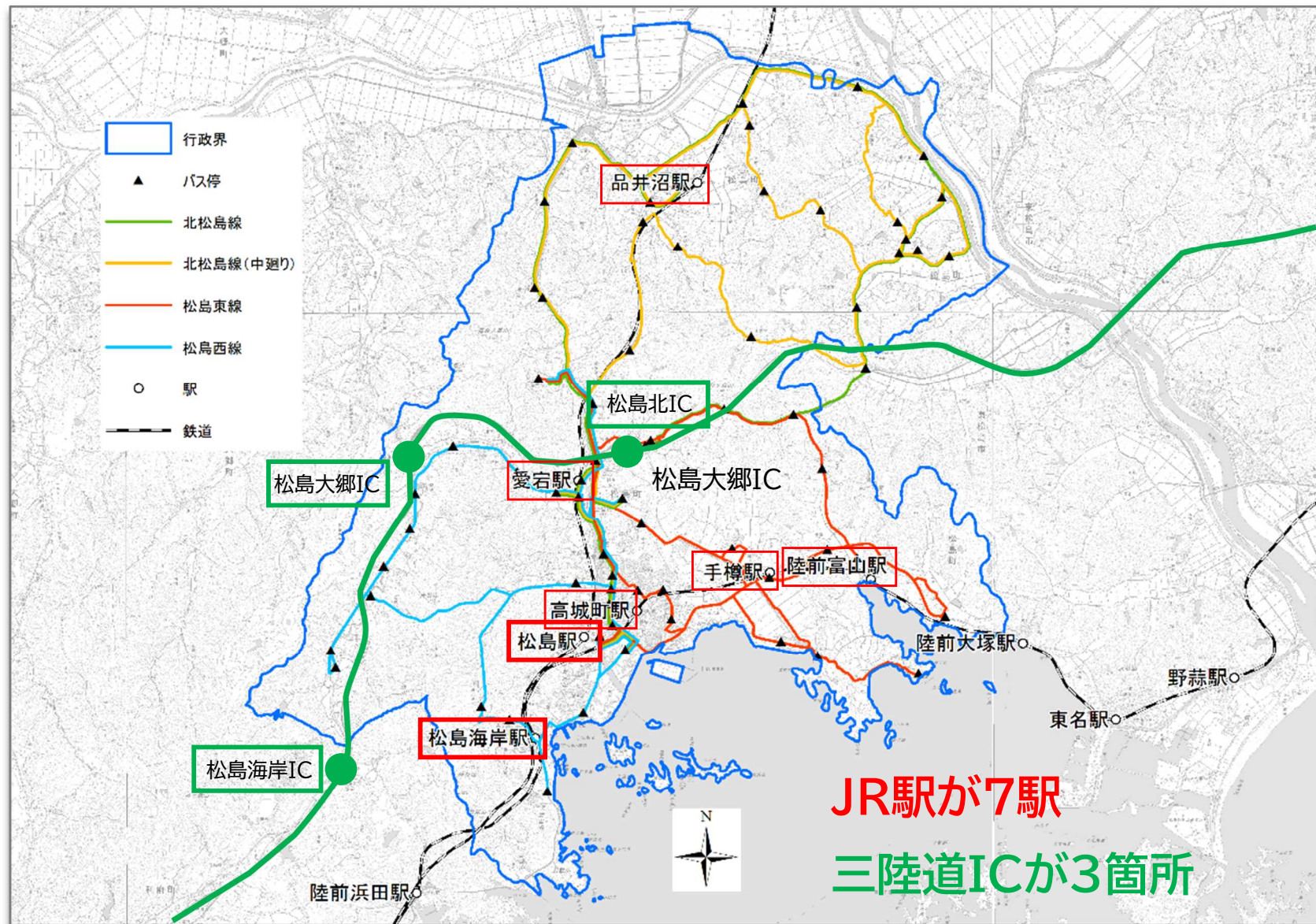
※観光施設…飲食店、観光案内所、宿泊施設、神社・寺、駐車場、土産販売

資料：電腦松島絵巻、社団法人松島観光協会

『現状』③松島海岸エリアへの利用交通機関



『現状』⑤交通体系



『課題』①自家用車等の車両による観光客が多い



『課題』②松島海岸駅の老朽化及びバリアフリー未整備

松島海岸駅にはホーム用
エレベーターがなく階段のみ

島式ホームにより人が溢れ
かえる



1927年(昭和2年)の開業

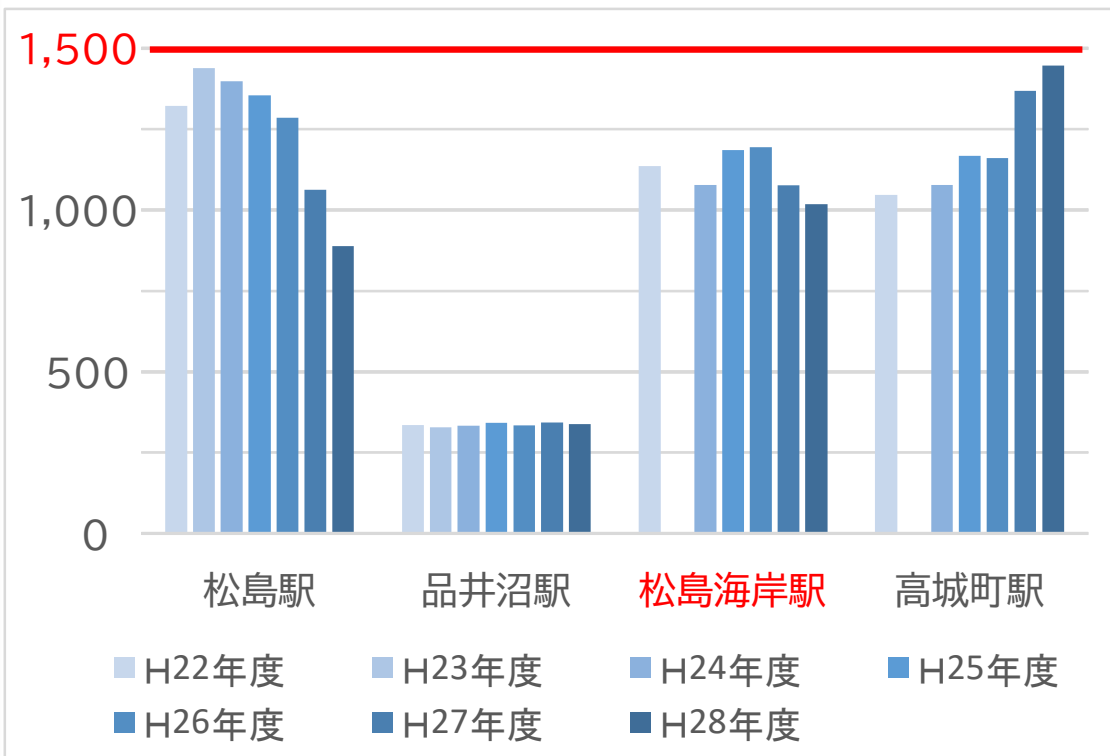


ほぼ未改修のまま
90年以上が経過



『課題』②松島海岸駅のバリアフリー未整備

JR各駅1日当たり乗車人員



JR各駅1日当たり乗車人員

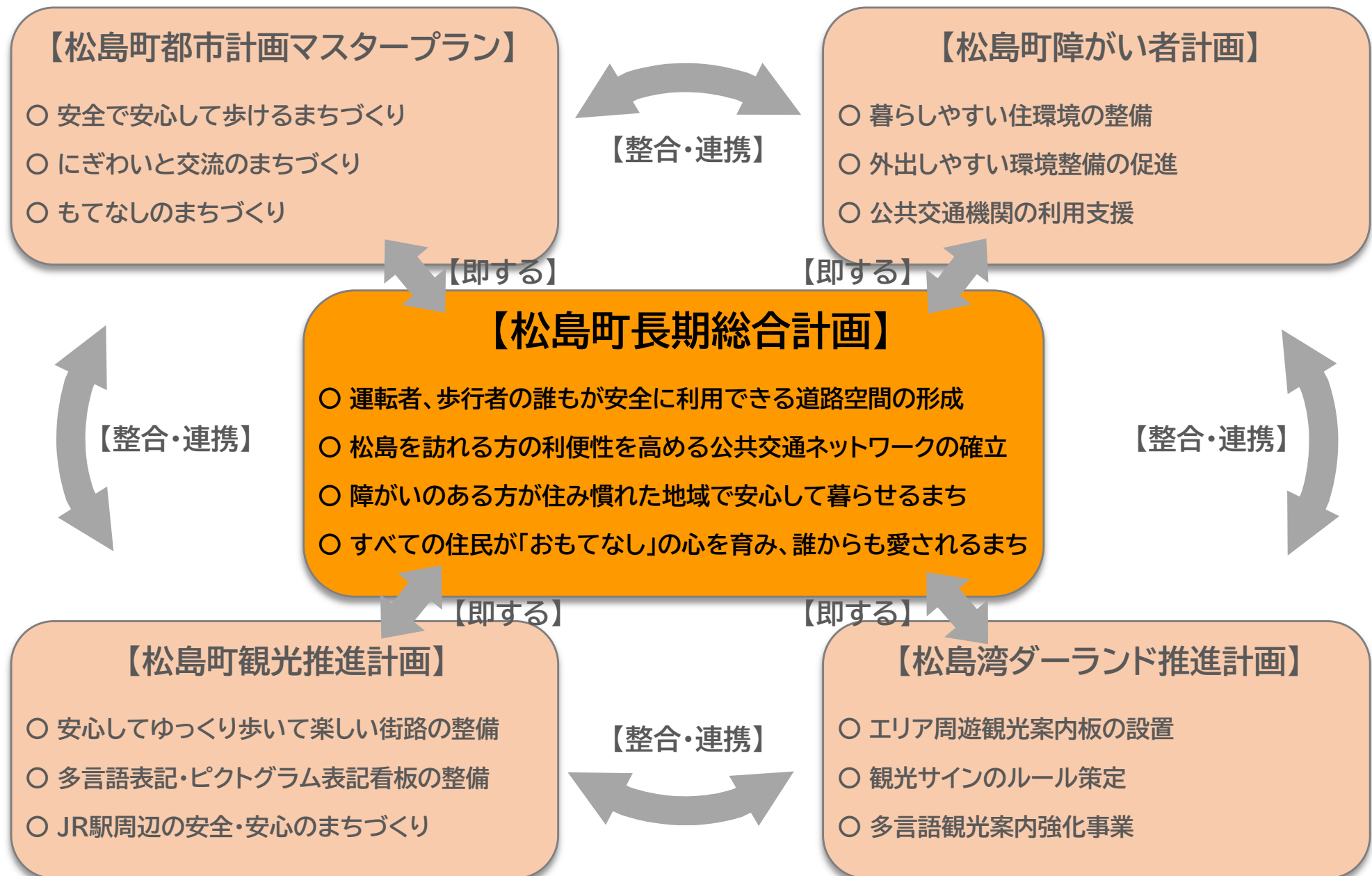
年度	JR東北本線(人)		JR仙石線(人)	
	松島駅	品井沼駅	松島海岸駅	高城町駅
H22年度	1,320	335	1,136	1,047
H23年度	1,438	327	-	-
H24年度	1,398	333	1,078	1,078
H25年度	1,354	341	1,185	1,167
H26年度	1,284	334	1,194	1,160
H27年度	1,062	343	1,076	1,368
H28年度	889	338	1,017	1,446

資料:JR東日本ホームページ

※H23年度分の松島海岸駅、高城町駅は震災の影響により集計未実施

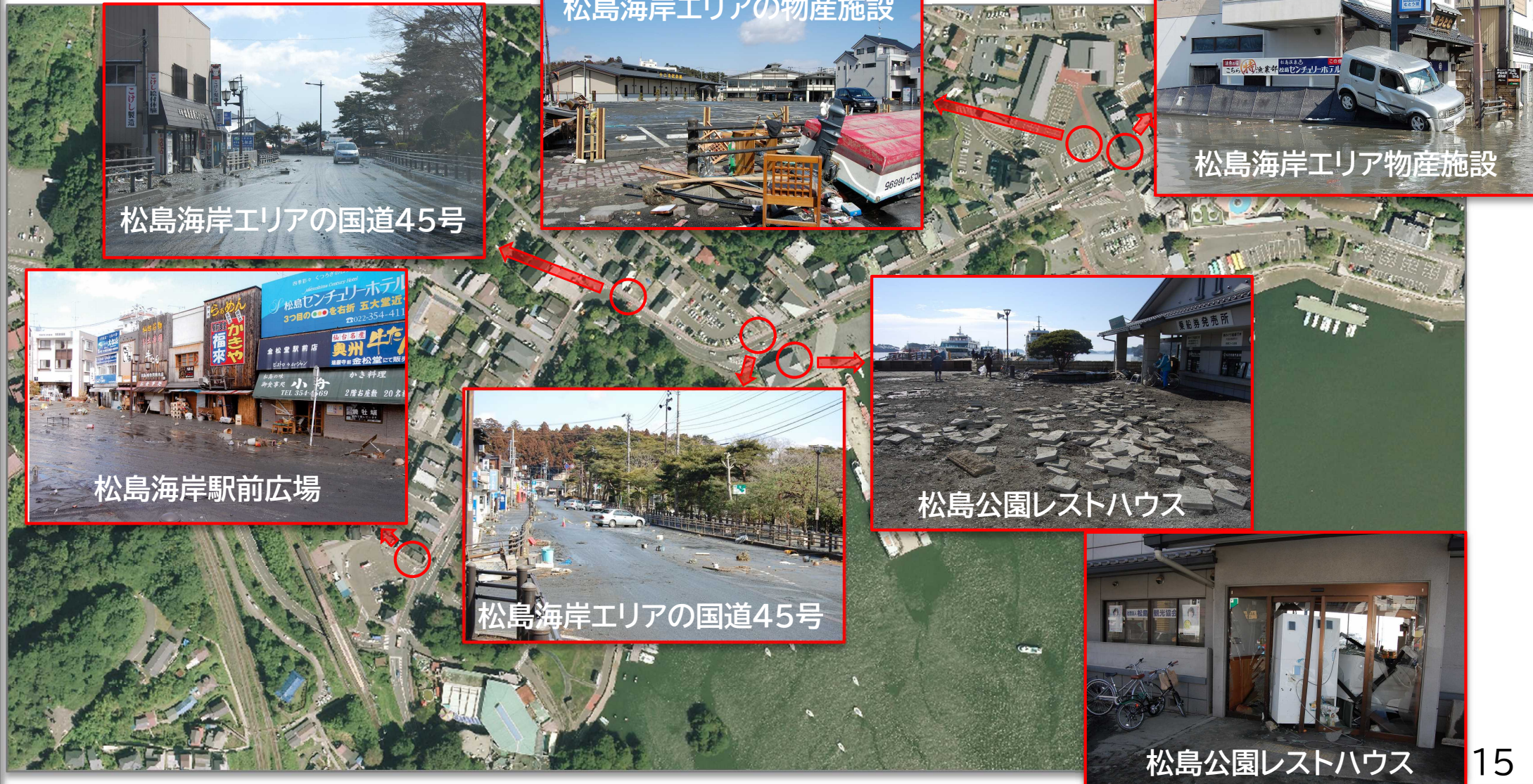
移動手段の分散により、観光地の玄関口にもかかわらず、
乗車人数は1,500人を上回らない。。。

『課題』③観光エリア整備に関する計画が多い



『課題』④東日本大震災の復旧・復興の方針について

2011年(平成23年)東日本大震災により松島海岸地区も各所において被害を受ける



『課題』④東日本大震災の復旧・復興の方針について

東日本大震災発災

震災後すぐに復旧・復興事業の方針を定める
計画を策定する必要があった

国
(国道など)

宮城県
(松島公園など)

民間
(所有施設など)

松島町
(町内全域)

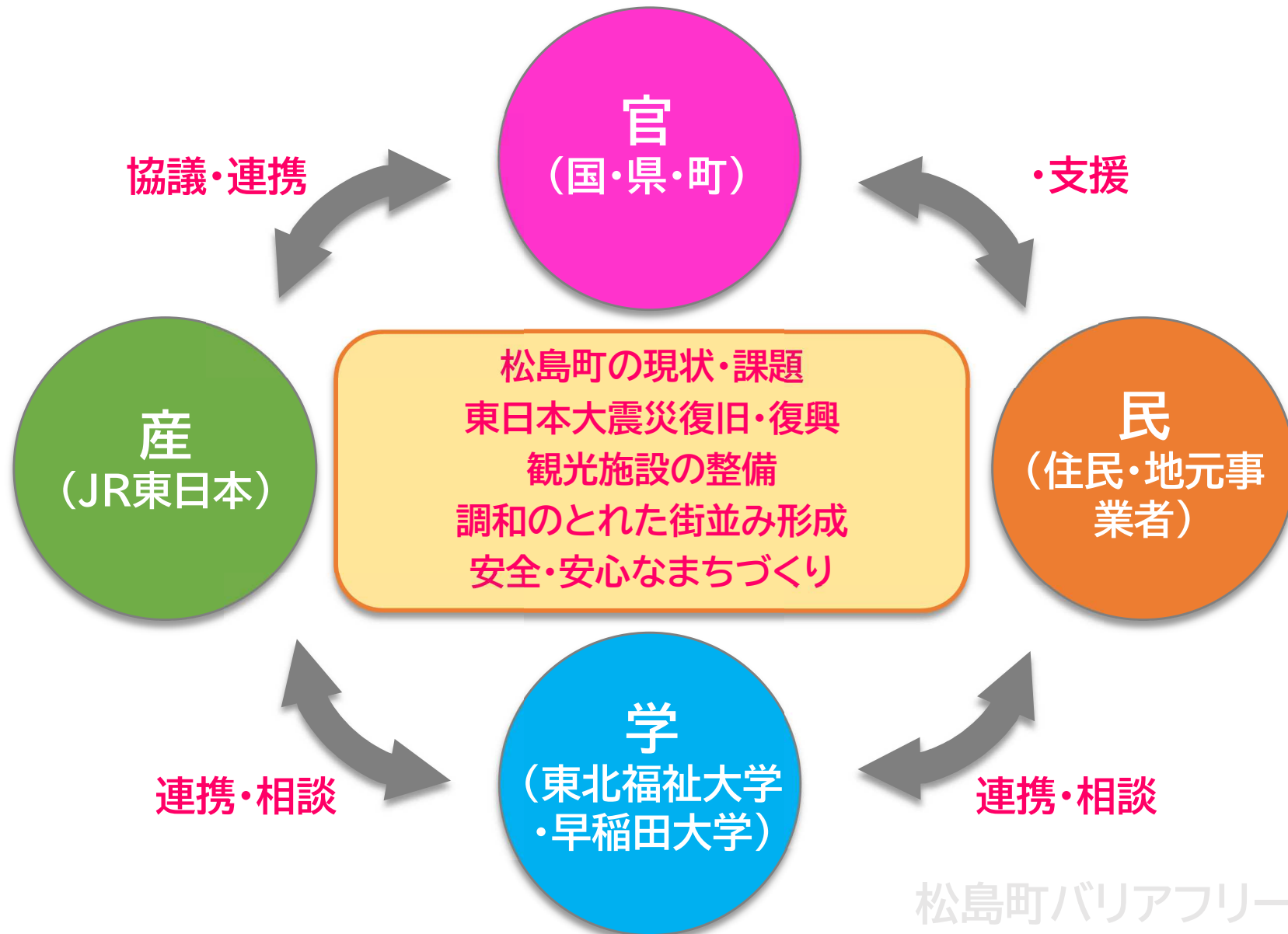
- 国による国管理施設の復旧事業計画
- 県・町が各々に定める東日本大震災害復旧査定設計
- 県が主となる東日本大震災復興推進計画
- 松島町東日本大震災復興交付金事業計画
- 松島町地域防災計画
- 各民間施設の復旧・復興計画及び支援施策 など

町内観光エリアにて、同時期に多整備が実施されることから整合の取れた方針が必要

Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定
- V. 策定後の効果
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

産学官民による取り組みイメージ



松島町バリアフリー基本構想

復興事業と並行して産学官民により課題や整備目標の共有化を図った。

そしてバリアフリー基本構想策定へ...

2012年(平成24年)

- ・東日本大震災に伴う災害復旧事業が各箇所にて本格的に開始

2014年(平成26年)

- ・東日本大震災に伴う復興事業が各箇所にて整備が本格的に実施

2015年(平成27年)

- ・松島町バリアフリー基本構想策定へ向け、各関係機関との相談・協議を進めていく

↓ ※この期間で担当者のみならず、首長自ら精力的に各関係機関へ訪問・協議を実施

2017年(平成29年)6月

- ・宮城県、東日本旅客鉄道株式会社及び松島町の三者により「松島周辺の観光拠点整備推進に関する包括連携協定」を締結

『主な協議内容』

- (1)観光の玄関口となる松島海岸駅及び周辺整備
- (2)観光誘客につながる地域資源の掘り起こし
- (3)地域の魅力を引き出す地域ブランドの推進
- (4)その他三者が合意した事項



Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定**
- V. 策定後の効果
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

【松島町バリアフリー基本構想の策定経緯】

年	日 程	経 緯
平成29年	10月19日	第1回松島町バリアフリー基本構想策定検討庁内委員会 【バリアフリー基本構想の策定に関する基本事項の説明】 【重点整備地区(案)の検討】 【町民アンケート及び観光客アンケートの実施についての検討】 ※松島町バリアフリー基本構想策定庁内委員会 ・役場内管理職職員にて構成する組織
平成29年	10月24日	第1回松島町バリアフリー基本構想策定協議会 【バリアフリー基本構想の策定に関する基本事項の説明】 【重点整備地区(案)の確認】 【町民アンケート及び観光客アンケートの実施についての確認】 ※松島町バリアフリー基本構想策定協議会 ・学識経験者、関係行政機関職員や町内商工 関係団体及び高齢者・障害者団体を代表す る者で構成する組織
平成29年	11月14日～11月30日	町内環境バリアフリーに関するアンケート(町民)
平成29年	11月18日～11月19日	松島観光バリアフリーに関するアンケート(観光客)
平成30年	1月22日	第2回松島町バリアフリー基本構想策定検討庁内委員会 【松島町バリアフリー基本構想(素案)の検討】
平成30年	1月30日	第2回松島町バリアフリー基本構想策定協議会 【まち歩きの実施】
平成30年	2月13日	第3回松島町バリアフリー基本構想策定協議会 【インバウンドの受け入れ環境に関するアンケートの実施についての確認】 【松島町バリアフリー基本構想(素案)の確認】
平成30年	3月7日～ 3月16日	パブリックコメント
平成30年	3月9日～ 3月16日	インバウンド受け入れ環境に対するアンケート
平成30年	3月22日	第3回松島町バリアフリー基本構想策定検討庁内委員会 【松島町バリアフリー基本構想(案)の検討】
平成30年	3月28日	第4回松島町バリアフリー基本構想策定協議会 【松島町バリアフリー基本構想(案)の確認】

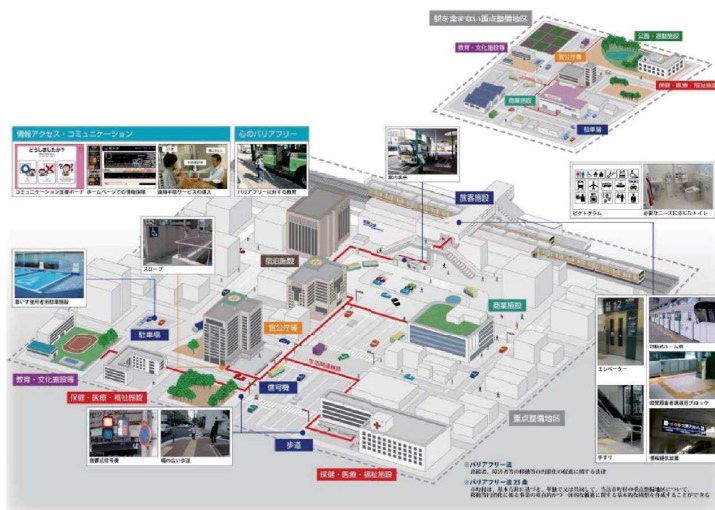
松島町バリアフリー基本構想とは

● バリアフリー基本構想とは

我が国では、「高齢者、障害者、妊産婦、けが人等（以下、高齢者・障害者等）」の移動や施設利用の利便性と安全性の向上を促進するため、公共交通機関、建築物、公共施設のバリアフリー化を推進する「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（以下、バリアフリー法）」が平成18年に制定されました。バリアフリー法に規定された「移動等円滑化基本構想（以下、バリアフリー基本構想）」は、旅客施設を中心とした地区や、高齢者・障害者等が利用する施設が集まった

（「重点整備地区」）において、公共交通機関、建築物、道路、路外駐車場、都市公園、信号機等のバリアフリー化を重点的かつ一体的に推進するために市町村が作成するもので、重点整備地区において「面的・一体的なバリアフリー化」を図ることをねらいとしたものです。

バリアフリー基本構想では、重点整備地区内の不特定多数の人が利用する施設及び経路を「生活関連施設」及び「生活関連経路」として設定し、これを対象に事業を設定することで、まちのバリアフリー化を促進します。



資料：バリアフリー基本構想作成に関するガイドブック（国土交通省）

● 松島町バリアフリー基本構想の目的

バリアフリー法の趣旨、観光地としての本町の現状及び本町のバリアフリーの考え方を踏まえ、松島町バリアフリー基本構想（以下、本基本構想）は、バリアフリー基本構想の基本的な対象となる住民（高齢者・障害者等）に加え、観光客を対象とした

移動等円滑化を目的とするものです。また、高齢者・障害者等及び観光客を対象とした移動等円滑化を促進することによって、すべての方の移動等が円滑に行われるユニバーサル社会の実現を図っていきます。



● 基本構想の位置づけ・目標年次

本基本構想は、『松島町長期総合計画』の将来像である「集い、学び、働き、笑顔あふれる美しいまち 松島」の実現に向けて策定します。また、バリアフリー法及び移動等円滑化の促進に関する基本方針等と整合を図るとともに、松島町障がい者福祉計

画（第3期）や松島町観光振興計画等の町の関連計画と連携した事業・取組を推進します。

なお、本基本構想の目標年次は、松島町長期総合計画の計画期間との整合を考慮し、平成37年度に設定します。

松島町
バリアフリー基本構想
平成30年3月



●基本構想の方針

1. 基本理念・目標

本町では、市街地を中心とした高齢者の増加に対応したまちづくりが課題であるとともに、駅周辺における障がい者やベビーカー利用者の移動しやすいまちづくりを目指しています。さらに、我が国を代表する観光地として、観光客が安全・安心に歩いて楽しめる移動環境の整備を目指していることから、本基本構想の基本理念を「高齢者・障害者等をはじめ、観光客も歩いて楽しめるまちづくり」として定めます。

この基本理念を踏まえ、高齢者・障害者が自らの身体能力に係らず気兼ねなく外出し、過ごすことのできる環境を整備すること、本町に訪れる観光客が身体能力や言語能力に係らず楽しく町内を観光できる環境を整備することを目標とします。また、身体能力等に障がいやハンディを持つ方が、人目や移動の安全を気にせず、安心して外出できる雰囲気、外国人が言語能力を気にせず、安心して訪れることのできる社会風土を目指します。

【基本理念】

高齢者・障害者等をはじめ、
観光客も歩いて楽しめるまちづくり

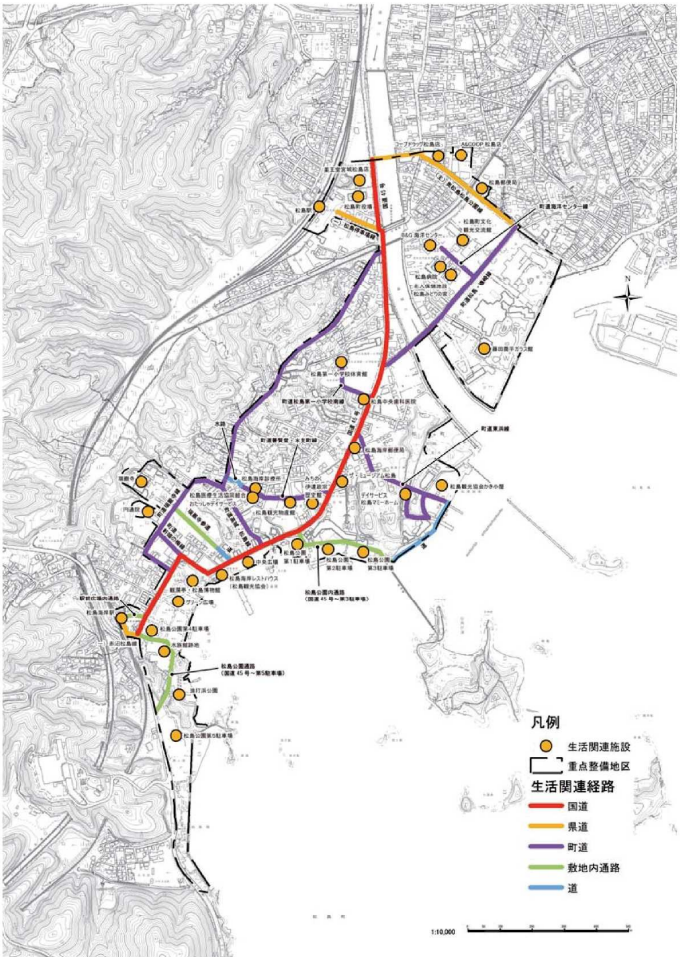
- 目標 1 高齢者・障害者等が安心して外出できる環境の整備
- 目標 2 観光客が訪れやすく、回遊しやすい環境の整備
- 目標 3 だれもが安心して歩ける社会風土の醸成

2. 基本方針

- 高齢者・障害者等と観光客の2つの視点による一元的な重点整備地区の設定
- ニーズを捉えた関連施設・経路、事業の設定による効果的なバリアフリー化
- 多様な関係者と連携したバリアフリー化の促進
- 関連施策との連携によるバリアフリー効果の最大化
- 町内のバリアフリー化を促進する意識の醸成
- 継続的改善に向けた仕組みづくり

3. 重点整備地区、生活関連施設・経路の設定

松島海岸駅、松島駅周辺の施設の集積状況や施設・経路の位置付け・利用頻度を踏まえて設定した「重点整備地区」、「生活関連経路」は下図のとおりです。



【松島町バリアフリー基本構想策定協議会】



松島町バリアフリー基本構想策定協議会を策定までに4度開催。



松島町バリアフリー基本構想策定協議会委員や福祉関連の大学生たちによって重点整備地区のまちあるきを行い、実際に体験することで、各種特定事業を定めていった。

4. 重点整備地区の特定事業

本基本構想における重要性やバリアフリーの必要性、生活関連施設・経路の現況を踏まえて設定した「特定事業」は以下のとおりです。

公共交通特定事業

道路特定事業

都市公園特定事業

交通安全施設
(交通安全特定事業)

松島海岸駅 JR東日本

○駅舎改築を含めた改修による円滑な利用環境の確保

- ・高齢者・障害者等の利用に適した環境改善
- ・利用者の安全な乗降手段の検討
- ・エレベーターの設置
- ・誰でも利用しやすい駅施設の整備 等

国道 45 号 国(県・町)

○安全な移動環境の確保

- ・歩道幅員の確保
- ・視覚障害者誘導用ブロックの設置 等

瑞巖寺を含む町の道 町

○安全な移動環境の確保

- ・舗装の修繕
- ・夜間照明の設置 等

松島公園 県

- ・津波防災緑地整備工事による園路、広場等のバリアフリー化の促進
- ・公園内駐車場のバリアフリー化
- ・レストハウスの再整備 等

国道 45 号 警察

- ・信号機への音声案内や残時間時間表示機能等の設置
- ・横断歩道の増設等の安全な横断施設の整備
- ・エスコートゾーンの設置 等

**県道赤沼松島線、
県道松島停車場線** 警察

- ・信号機への音声案内や残時間時間表示機能等の設置 等

松島駅 JR東日本

○円滑な利用環境の確保

- ・利用者の安全な移動環境の検討
- ・利用者の安全な乗降手段の検討 等

県道 奥松島松島公園線
県道 赤沼松島線
県道 高城停車場線
県道 松島停車場線
町道 松島・磯崎線
町道 松島第一小学校南

県・町

○安全な移動環境の確保

- ・だれもが安全に移動できる橋の架け替え(高城停車場線)
- ・視覚障害者誘導用ブロックの設置 等

松島町役場
松島町文化観光交流館
松島第一小学校体育館(避難所)

町

- ・敷地内通路への視覚障害者誘導用ブロックの設置 等

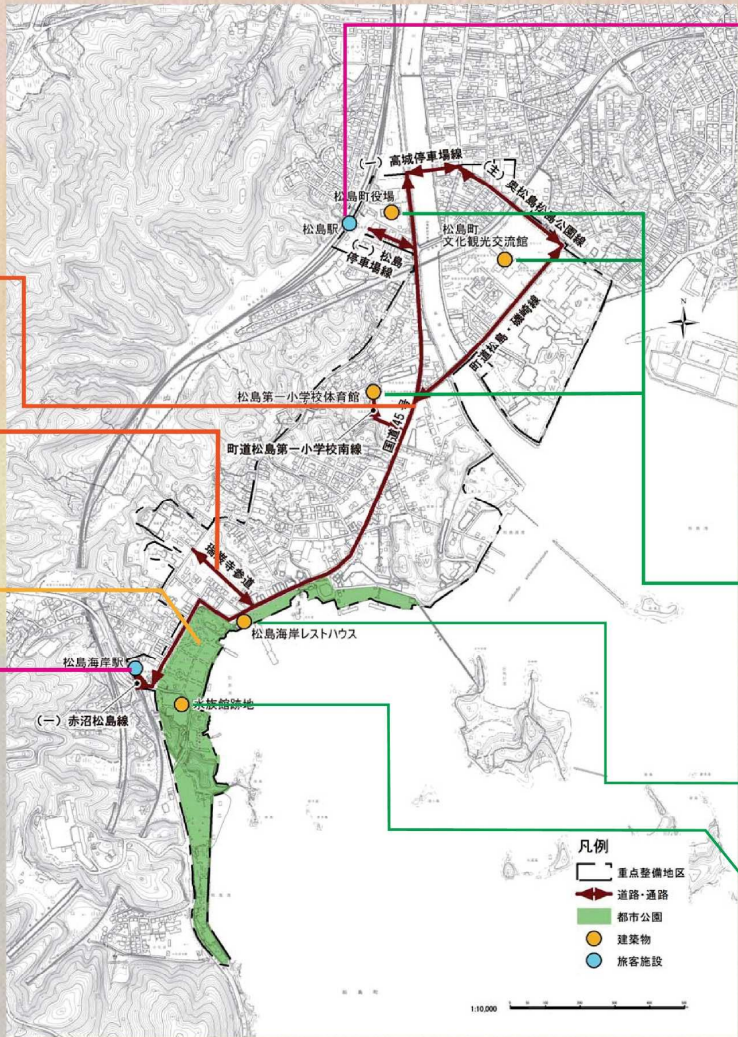
松島海岸レストハウス 県

- ・移動等円滑化基準に基づいた施設整備
- ・洋式トイレの増設
- ・オストメイト対応設備・おむつ替えシートの設置 等

松島水族館跡地 民間

- ・移動等円滑化基準に基づいた施設整備 等

建築物特定事業



5. 重点整備地区のその他事業

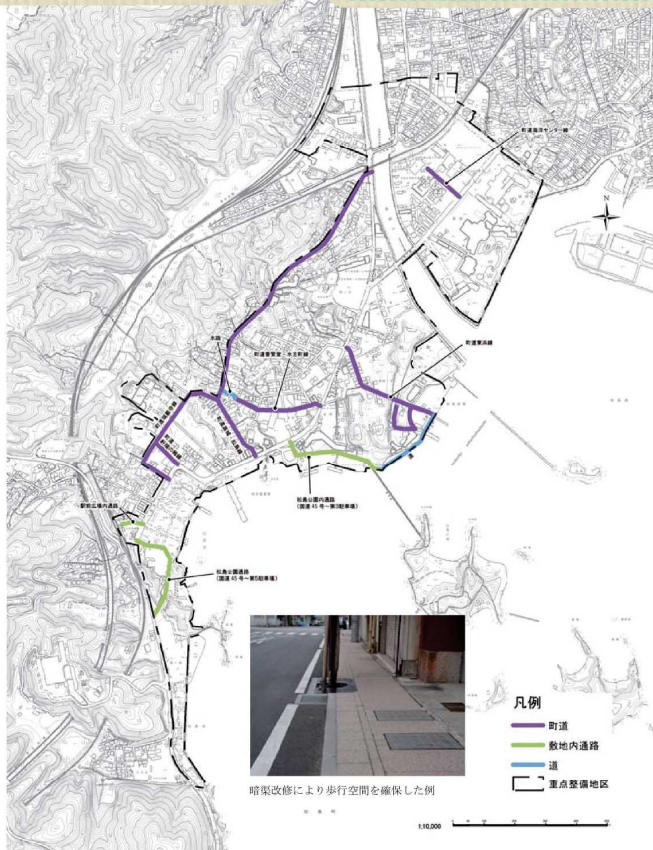
■道路、駅前広場

道路のバリアフリー化の方針

- 電柱の地中化
- カラー舗装等安全な歩行空間の確保
- 安全な横断手段の確保 等

駅前広場のバリアフリー化の方針

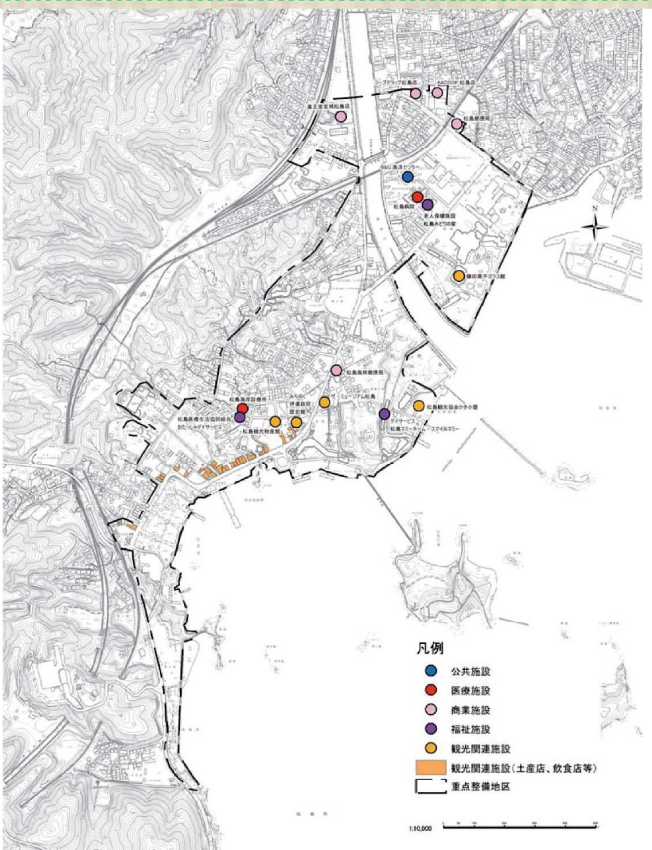
- 視覚障害者誘導用ブロックを設ける
- 舗装は平坦で滑りにくく、水はけの良いものとする
- バス停留所には、ベンチ及び上屋を設ける 等



■建築物

建築物のバリアフリー化の方針

- 居室～トイレ～駐車場までに傾斜路等を設置し段をなくす
- 出入口は、自動ドアを設けるなど、車いす使用者が円滑に通れるようにする
- 廊下は車いす使用者が円滑に通れる幅を確保する
- 階段・傾斜路には手すり、視覚障害者誘導用ブロックを設ける
- トイレは車いす使用者が移動可能な広さとする
- オストメイト対応の便房を1以上設ける 等



Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定
- V. 策定後の効果**
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

松島海岸駅バリアフリー設備整備工事の完成

完成記念式典開催



旧松島海岸駅の外観



新松島海岸駅の外観



上下線ホーム用エレベーター設置



ホーム増設



物販等福利施設併設



松島町バリアフリー基本構想における重点整備地区の特定事業と位置付けたことにより、平均利用者数(乗降者数)3,000人以下の駅にもかかわらず、鉄道駅総合改善事業の補助対象事業として採択された。(事業費:国1/3、JR1/3、県1/6、町1/6)

重点整備地区の特定事業の推進(国道45号)

整備前の歩道



整備前の歩道



整備前の歩道



整備後の歩道



整備後の歩道



整備後の歩道



松島海岸駅から観光地中心エリアまでの区間における国道45号歩道を拡幅し、観光客が安心して歩行できるスペースを確保。(旧歩道:約2.0m→新歩道:約4.5m)

重点整備地区の特定事業の推進(松島公園)

園路を舗装しバリアフリー化



園路を舗装しバリアフリー化



園路を舗装しバリアフリー化



園路を舗装しバリアフリー化



道路横断部もフラット



道路横断部もフラット



松島公園内の園路は、土や砂利仕上げとはせず、ブロックやアスファルト系の舗装とすることで、車椅子などは円滑に通行できるようバリアフリー化を図った。

各重点整備地区の特定事業の推進(レストハウス・民間施設・サイン)

レストハウスをバリアフリー化



レストハウスをバリアフリー化



レストハウスをバリアフリー化



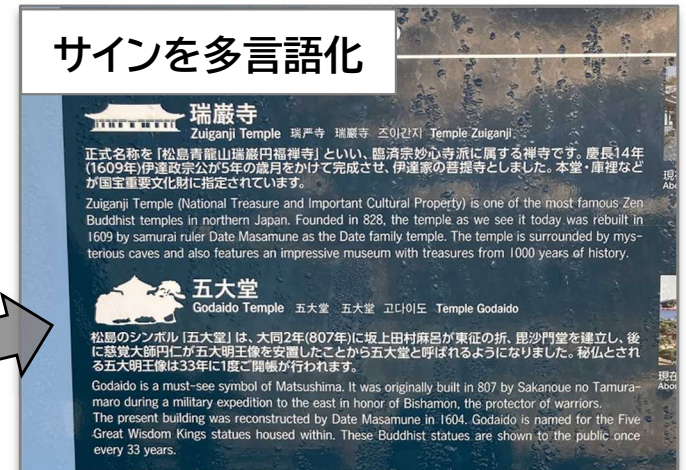
バリアフリー化となる体験型複合施設



サインを多言語化



サインを多言語化

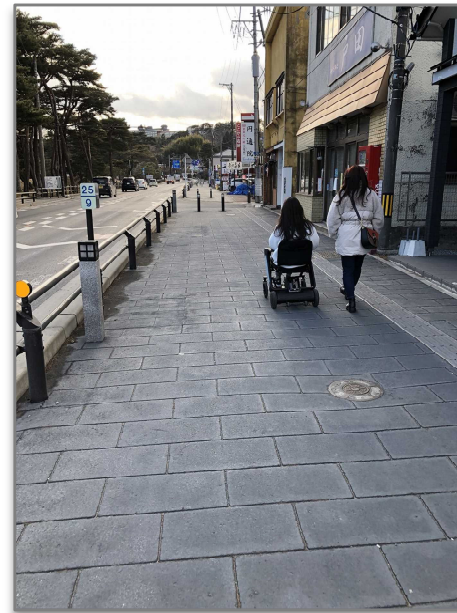


英語、中国語簡体字、中国語繁体字、韓国語、フランス語

松島公園内のレストハウスや民間の体験型複合施設についてもバリアフリー化を図る。また、公園内のサインについても多言語化とした。

各重点整備地区のバリアフリー化整備後の検証

【実際に車椅子でまちあるきを行い成果について検証を実施】



東北福祉大学の協力のもとバリアフリー化後の地区を実際に車椅子でまちあるきを実施し検証を行った。また、交通社会実験時には一般の方にも体験会を開催。

Contents

- I. 松島町について
- II. 計画策定前の松島町の現状と課題
- III. 現状と課題を踏まえた計画への取り組み
- IV. 松島町バリアフリー基本構想策定
- V. 策定後の効果
- VI. 今後の松島町のバリアフリー化について

生活系エリアのバリアフリー化を促進

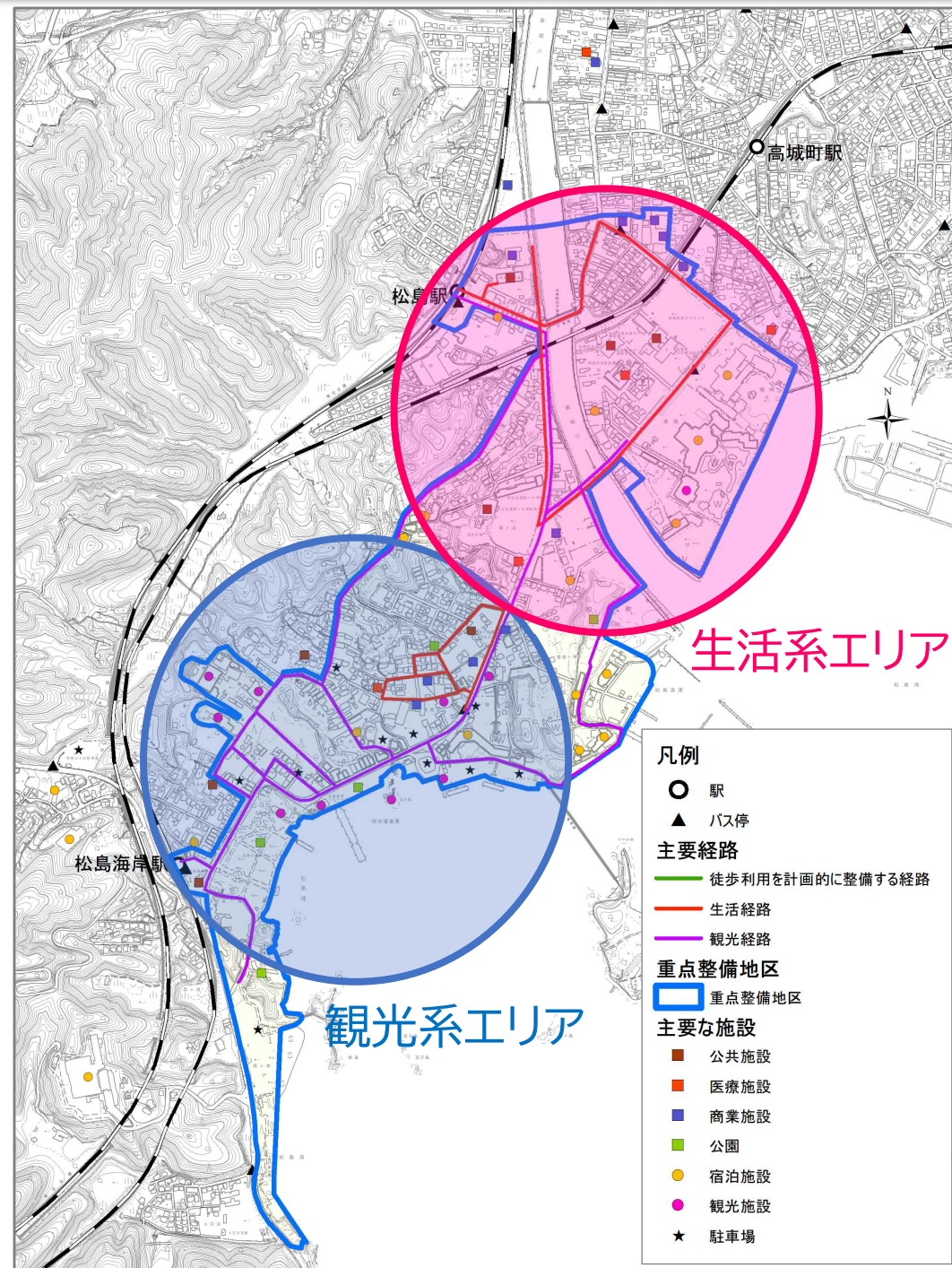
松島駅外観



松島駅外観



生活系エリアの主要駅となる松島駅の
バリアフリー化を促進させるとともに、
公共施設・医療施設等のバリアフリー化
に取り組む。



【最後に】

バリアフリー基本構想(マスタープラン)の策定を実現するには

- ① 策定して何をしたいか、するべきかの目的を明確に持つこと
- ② 自治体のみではなく、多くの関係機関を巻き込むこと
- ③ 自治体だけで悩まず事前に東北運輸局に相談すること
- ④ トップによる強い信念があること
- ⑤ 大きな目標に潰されず、できることから一歩ずつ取り組むこと

100年後も安全・安心に暮らせる

持続可能なまちづくりをめざして

